

特定本邦航空運送事業者()に関する航空輸送サービスに係る情報公開(平成20年10～12月)のポイント

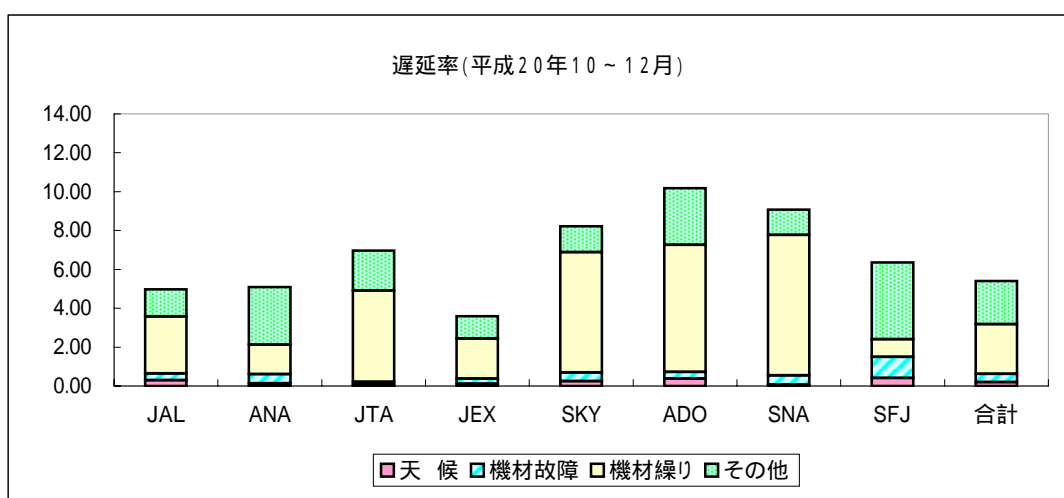
日本航空(日本航空インターナショナル及びジェイエアを含む)、全日本空輸(エア・ニッポン、エア・ネクスト、エア・ニッポンネットワーク及びエア・セントラルを含む)、日本トランスオーシャン航空、シャルエクспレス、スカイマーク、北海道国際航空、スカイネットアジア航空及びスターフライヤー

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

(1) 遅延率(平成20年10月～12月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
5.41%	5.73%	0.32ポイント減少

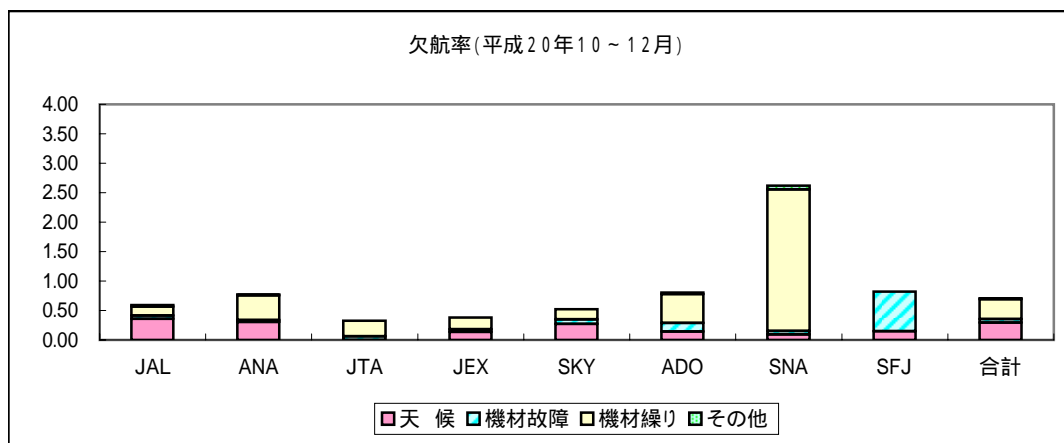
備考)「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

(2) 欠航率(平成20年10月～12月)

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
0.71%	0.49%	0.22ポイント増加



対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。(夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。)

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績(平成20年10月～12月)

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	906km	900km	0.7%増
輸送人員	2246万4658人	2347万9082人	4.3%減
輸送人キ口	203億4258万人キ口	211億2295万人キ口	3.7%減
旅客収入	3543億64百万円	3657億03百万円	3.1%減
輸送人員あたり 旅客収入	15.8千円	15.6千円	1.3%増
輸送人キ口あたり 旅客収入	17.4円	17.3円	0.6%増

(2) 路線別データ(平成20年10月～12月)

旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位 東京＝札幌	232万4718人
2位 東京＝福岡	209万6809人
3位 東京＝大阪	152万3879人
4位 東京＝那覇	142万0428人
5位 東京＝広島	60万4658人
全路線	2241万7738人

利用率

上位5路線は次のとおり。

1位 関西＝函館	85.4%
2位 福岡＝仙台	79.7%
3位 中部＝函館	79.5%
4位 福島＝那覇	77.0%
5位 東京＝石垣	75.9%
全路線	64.4%

下位5路線は次のとおり。

1位 大島＝八丈島	8.7%
2位 札幌＝利尻	16.8%
3位 関空＝仙台	24.8%
4位 東京＝大島	25.6%
5位 札幌＝稚内	26.0%
全路線	64.4%